



エントランスパック設置事例（宮城県）と物件見学会への参加

今回は宮城県の新築物件にセキュラのエントランスパックを設置させていただきました。物件は東北最大の都市である仙台市に隣接し、仙台市まで通勤圏内のエリアにあります。全国の賃貸物件の空室率上昇の傾向と同じく、宮城県内でも供給が需要を上回るようになっており、競争を勝ち抜くためにオーナー様も物件力の強化を図っています。

～宮城県の観光名所～



【伊達政宗騎馬像】
青葉城（雅称）とも呼ばれ、仙台のシンボルとして有名です。



【瑞巖寺】
伊達家の菩提寺。本堂等は国宝に指定されています。



【松島（日本三景）】
松尾芭蕉の「奥の細道」にも登場する日本を代表する景勝地です。



【楽天生命パーク宮城】
東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地。2013年の日本一は東北の方々へ感動と勇気を与えました。



【気仙沼市復興祈念公園】
震災の記憶を伝え、復興を祈念するため、2021年3月11日に開園。右の写真は復興のシンボルとなる「祈りの帆（セイル）」です。



【塩釜水産物仲卸市場】
日本有数のマグロの水揚量、規模を誇ります。場内で購入し作る「マイ海鮮丼」が大変人気です。

～一度は食べたい絶品グルメ～

宮城県と言えば高級ブランド肉「仙台牛」から、金華山・三陸沖合ではマグロやカツオなどをはじめ多種多様な魚が獲れる全国屈指の水産県、また銘菓も多く絶品グルメが目白押しです。



【牛タン】



【笹かま】



【ずんだ餅】



【フカヒレ】

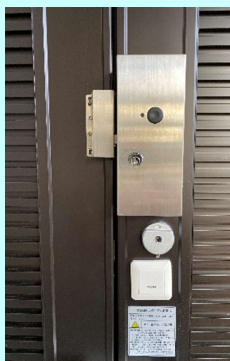


【キラキラ丼】

新築1LDK。設備充実、防犯性も◎



1LDKの新築物件のエントランスにマイロックと遠隔解錠システムを採用いただきました。このことにより、エントランスがオートロック化され、さらに、モニター付インターホン、防犯カメラなども設置されることによって、より高い防犯性を実現しました。その他の設備も、システムキッチン、追焚機能浴室、独立した広めの洗面台など、オーナー様のこだわりのある、とても魅力的な物件となっています。オーナー様とは、昨年開催された賃貸住宅フェアin東京でご縁をいただいただけでなく、別のオーナー様にも弊社の商品をご紹介下さり、3月にエントランスパックの導入が決定しています。今後も引き続き、人との出会い、ご縁を大切に、セキュラの商品が東北地方の皆様にも愛される商品であるよう精進していきたいと考えます。



【←エントランス】
マイロックを使ってオートロック化を実現しました。今後、東北エリアにおいてもエントランスのオートロック化の波がこれから本格的に起こるのでは？そんな予感がしています。



【↑遠隔リモコン（中央右）とシステムBOX】
操作機器の数が設備の充実度を表しています。外部BOXは外壁のカラーに合わせました。

物件見学会に参加させていただきました。

私たちセキュラの設置工事の翌日に、オーナー様が参加されている『仙台大家の会』主催の物件見学会が当物件で開催されたので、私たちも参加させていただき、参加者の皆様とご挨拶、名刺交換をさせていただきました。当会では、有志のオーナー様が集まり、勉強会や物件の見学会などを定期的で開催され、より良い賃貸住宅経営のため、また厳しい競争を勝ち残っていくための勉強を積極的に行われています。

私たちのようなパートナー企業にとって、「賃貸住宅経営」という、より大きな視点で自社の商品について考える機会は少ないのが実情です。今回のように、多くのオーナー様の「生の声」をお聞きすることは、私たちセキュラにとっても自社の商品について客観的なご意見をいただける貴重な機会であると考えています。



インターホン取替工事とVリーダーの設置事例（福岡市）

押しでもないのに鳴るインターホン…

これまでも懇意に下さっているオーナー様に年末のご挨拶に伺ったところ、とある物件でインターホンが壊れており、「インターホンが突然鳴る」、「ザーザーと音が鳴る」といったクレームが入居者からあったそうです。そして、ちょうどオーナー様もその取替工事を検討していたところであったため、セキュラにお声掛けいただきました。

Vリーダーと合わせてワンストップでリニューアル！

今回はインターホン工事と合わせて、より入居者の利便性、満足度の向上のためにVリーダーも設置させていただきました。

私たちセキュラは自社の商品だけでなく、「オーナー様にとって必要なものは何か」という視点で様々な製品を取り扱っています。そして、今回のようにVリーダーだけの設置工事だけでなくインターホン工事もセキュラが一括して行うことで、オーナー様にとってもコスト軽減が図ることができ、入居者様にとっても工事日程の調整が1度で終わるなど工事に携わるすべての人にとって大きなメリットがあります。「困ったときはセキュラに相談」。私たちは皆様に信頼されるそんな存在になることを目指しています。



ご入居者様の声

インターホンが突然鳴る、それがもし夜中に鳴ったら…いざ自分のことに置き換えて考えてみると、やはり不安が募ります。今回、その不安解消に少しでもお役に立ちできたことを嬉しく思うとともに、実際に取替時に入居者様の声も聞くことができたので少しだけご紹介します。

ご入居者様の声①（女性）

これまで突然インターホンが鳴って出ても反応がない、そんなことが何回もあったので怖かったです。今回、新しくなってとても助かります！

ご入居者様の声②（外国籍の男性の方）

ヨナカニ トツゼンインターホンガナッテ デテモ ナンニモオトガシナクテ コワカッタ。アタラシクナッタノデ ヨカッタ。

今月の言葉

「ヒノマルソウル～舞台裏の英雄たち」

いよいよ冬のオリンピックが始まりました。そこで、今月の言葉は2021年6月公開の映画のタイトルを選びました。舞台は1998年に開催された長野オリンピックでの話となっています。ご記憶のある方も多いと思いますが、1994年のリレハンメルオリンピックの団体戦でスキージャンプの原田雅彦選手は最後のジャンプで大失敗し金メダルを逃す結果となりました。そして次の長野オリンピックではその雪辱に燃えていましたが、1回目の試技で大失速し日本は4位に転落。さらに2回目の試技の前にジャンプ台周辺は猛吹雪となり、このままでは2回目の試技自体が無くなる恐れがありました。そんな中で審判団が協議を行いテストジャンパーが失敗しなければ2回目を行うこととなりました。

そのテストジャンパーの中に、リレハンメルオリンピック銀メダルメンバーで原田選手と同年でありライバルでもあった西方選手がいました。西方選手は複雑な想いを抱えながらも観客からの歓声も拍手もないテストジャンパーとしての使命を果たします。そして原田選手は西方選手のアンダーシャツを、また同じメンバーであった葛西選手からはグローブを借りて2回目を飛び金メダルを獲得しました。私たちも仕事の仲間、家族・友人などに陰に陽に支えられながら生きています。そのことを忘れずに感謝の気持ちを持ち続けていきたいと思っています。